

研究交流クラブ第189回定例会

モノづくり研究開発へのAI活用

講演1 『AI技術を活用した

新素材合成プロセスの高速最適化と可視化』

名古屋大学 未来材料・システム研究所

教授 宇治原 徹氏

講演2 『ディープラーニングを応用した

3次元超音波画像診断装置の開発』

名古屋工業大学 大学院工学研究科

教授 本谷 秀堅氏

※平成29年度完了 共同研究推進事業成果発表

【主催】
(公財) 科学技術交流財団
(公財) 日比科学技術振興財団
【後援】
愛知県



2018 7.17 Tue

日時 平成30年7月17日(火)14:00~
会場 名古屋銀行協会 2階1号室
(名古屋市中区丸の内2-4-2)
定員 100名 (定員になり次第締切ります)
問合せ (公財) 科学技術交流財団
☎0561-76-8325

「モノづくり研究開発へのAI活用」

機械学習等のAI技術により、モノづくりの研究開発においても飛躍的な効率性向上や新しい機能創出が期待されています。今回は、科学技術交流財団共同研究推進事業やその発展研究において、AIを活用した事例を紹介いたします。

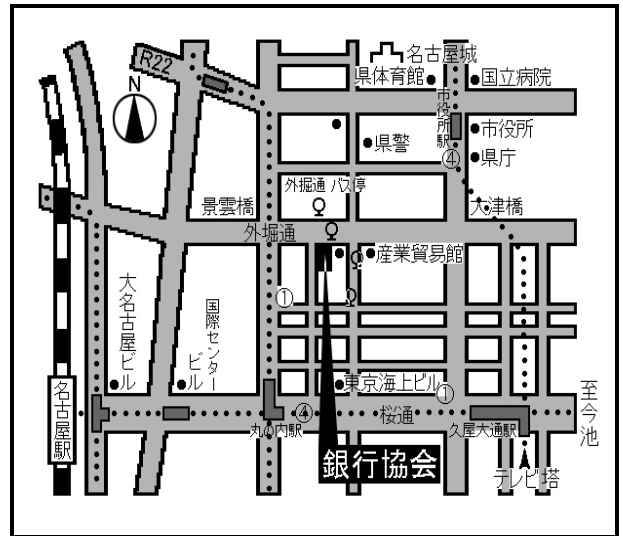
名古屋大学の宇治原氏から、AI技術を用いて高品質な大型SiC結晶を実現するプロセス開発の期間を劇的に短縮された事例、名古屋工業大学の本谷氏から、ディープラーニングによる学習結果を超音波診断装置の血管位置検出に組み込み、3次元形状の復元が実現可能となった事例についてお話しいたします。

皆様のご参加をお待ちしております

プログラム

14:00 ~ 14:05	開催挨拶
14:05 ~ 15:15	講演 1: 「AI 技術を活用した新素材合成プロセスの高速最適化と可視化」 名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授 宇治原 徹 氏
15:15 ~ 15:30	休憩
15:30 ~ 16:40	講演 2: 「ディープラーニングを応用した3次元超音波画像診断装置の開発」 名古屋工業大学 大学院工学研究科 教授 本谷 秀堅 氏 ※平成 29 年度完了 共同研究推進事業成果発表
17:00 ~ 18:00	交流会 (ライトパーティー)

- 日時** 平成 30 年 7 月 17 日 (火) 14:00~
- 会場** 名古屋銀行協会 2階 1号室
(名古屋市中区丸の内 2-4-2)
【交通のご案内】 ● 地下鉄桜通線「丸の内」下車④出口 徒歩 6分
鶴舞線「丸の内」下車①出口 徒歩 5分
名城線「市役所」下車④出口 徒歩 8分
● 市バス 名古屋駅 9 番乗場より「外堀通」下車すぐ
- 申込み** 7月10日(火)までに 当財団ホームページ
または下欄「参加申込書」にてお申し込みください。
http://www.astf.or.jp/astf/club/teirei_189.html
- 参加費** 無料 (交流会については、研究交流クラブ 会員以外の方は
2,000 円の参加費が必要です。)



■ 参加申込書 ■

Fax:0561-21-1651/ Email:research@astf.or.jp

公益財団法人科学技術交流財団(倉田) 行
研究交流クラブ 第 189 回定例会 (7 月 17 日)

勤務先		<input type="checkbox"/> 法人会員 A または B	<input type="checkbox"/> 特別会員
連絡先	Tel:	<input type="checkbox"/> 個人または学識会員	<input type="checkbox"/> 非会員
	e-mail:	(該当の <input type="checkbox"/> にチェックをお願いします)	

	所属部署	役職	氏名	交流会 (○をお付け下さい)
1				参加・不参加
2				参加・不参加

申込み欄が、足りない場合はコピーをお願いします。 参加印は発行致しませんので、当日会場受付まで直接お越し下さい